

特別支援学級作品展

今年度も、天草郡市小中学校児童生徒文化展と同時に開催させていただきました。

天草郡市の特別支援学級に在籍する児童生徒の数は、200人を超えています。児童生徒一人一作品を基本に展示させていただきますので、作品展の折には、いろいろな作品が所狭しと並んでいました。今年度は、大型の作品が目を引きました。また、絵画の出品が多かったようです。

作品は、絵画や毛筆習字の他に、家庭科や生活単元学習の時間等に制作したものです。児童生徒の興味関心に合わせた個性的な作品の数々は、担任のアイディアによるものが多く、指導者に活動のヒントを与えてくれます。

特別支援学級の担任から寄せられた特別支援学級作品展の反省には、次のような意見がありました。

- ・ 児童生徒の表現活動の発表の場となり、賞状があることで表彰の機会ともなるので継続してほしい。
- ・ 作品の制作が目標になり、見通しを持って取り組むことができた。
- ・ 児童生徒の一生懸命な様子、がんばりの様子が伝わってくる作品だった。
- ・ 限られたスペースに工夫して展示してあった。作品の大きさや数など、考える余地がある。
- ・ 出品の時の約束事が守られず、袋や箱などに学校名や出品者名簿、作品数等が書かれていなかった学校があったために、撤去して返却する際に大変混乱した。それぞれが要項をしっかりと読むようにしたい。
- ・ ブロックが再編されたので作品が提出しやすくなった。

多くの方々に支えられて、特別支援学級作品展ができました。ご協力ありがとうございました。